

セルカ

カキ殻入りケイ酸質土壌改良材

オイスター ミネラル[®]

愛称：オイミネ



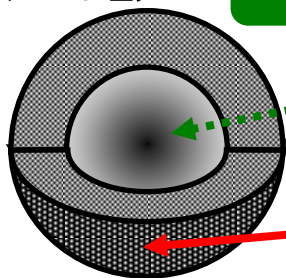
営農情報

- ①オイスターミネラル区において、葉色が濃くなり、抜群の肥料吸収効果が確認され、約20%もの増収結果となりました。(100kg/10a 施用)
- ②紋枯病やウンカの被害が少ないなどの事例が多く報告されています。これは、含まれているケイ酸やカルシウムの吸収が多くなり、稲体が硬くなったことによるものと考えられます。
- ③カキ殻により硫化水素の濃度が下がるのが、広島大学で実証されています。

収量調査結果 (10a 当り) 肥料：一発肥料 (23-10-12) 45kg/10a

	全量 (kg)	わら重 (kg)	粳重 (kg)	粳摺歩合	粗玄米重 (kg)	屑米重 (kg)	精玄米重 (kg)	千粒重 (g)	収量 (kg/10a)
オイスターミネラル区	2124.2	1277.9	846.3	0.83	699.9	18.1	681.7	22.5	695.3
無処理区	1957.0	1244.1	712.9	0.82	584.9	10.2	574.7	22.4	583.5

(イメージ図)



ケイ酸資材

カキ殻

ダブルのW効果

ケイ酸資材

(吸収性の高いケイ酸含有)

カキ殻

(有機石灰セルカ)

ケイ酸資材とカキ殻からダブルにミネラルを補給

●保証成分 アルカリ分：45%

●含有成分 ケイ酸：18~20%、苦土：3%、カルシウム、鉄、ホウ素 他

●施用量の目安 10a 当り 100kg

●施用時期 年内~代かき前

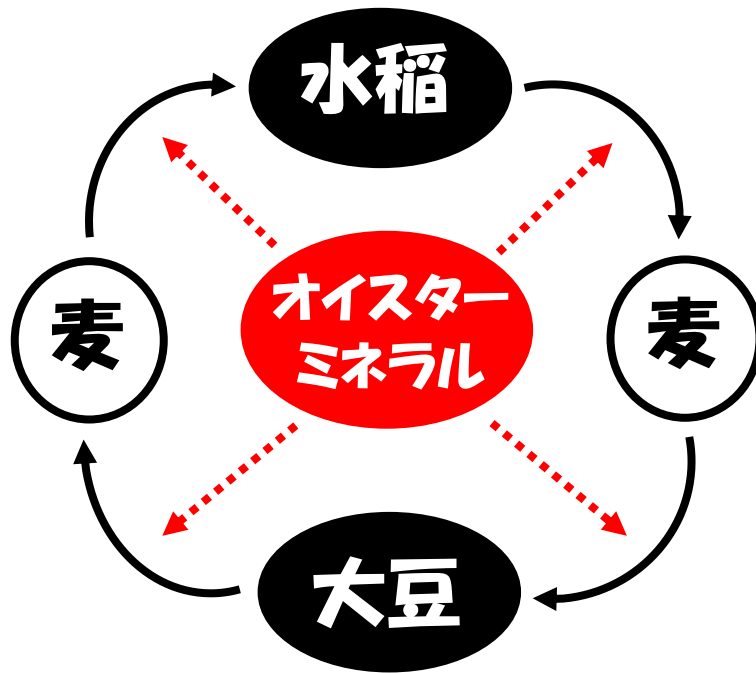
供給：JA グループ

製造：ト部産業株式会社

愛称：オイミネ

セルカ オイスター ミネラル の特長

(オイスターミネラル施用)



☆オイスターミネラルは、水稲にはケイ酸、麦や大豆にはカルシウムや微量元素など特に必要とされる成分を含有しているため、輪作体系の中で時期や作物に限定されることなく一貫した継続的な土づくりがこれひとつで可能となります。

☆従来のケイ酸資材に比べ抜群の崩壊性。

施用量の目安

1袋20kg入り

水稲：3～5袋/10a

麦・大豆：4～7袋/10a